

令和元年10月28日	
資料提供	
担当課	健康推進課
担当者	東島、阿波
電話	073-441-2640

## がん検診等受診促進のための啓発を実施します

和歌山県では、1年に8,500人を超える方ががんにかかり、3,000人を超える方ががんによって亡くなっています。

がんによって亡くなる方を減らすためには、がん検診を受け、がんを早期に発見し、早期に治療することが大切です。

そのため、下記のとおり、体験型の啓発や、がんと診断されても安心して働き続けるための制度等の周知など、がん検診等受診促進のための啓発を実施します。

### 記

#### 実施日

令和元年11月2日（土） 10:00～18:00

#### 実施場所

イオンモール和歌山 1階 ヒルズコート  
和歌山市中宇楠谷573番地

#### 実施内容

##### 1. 体験

- ①大腸がんクイズラリー
- ②大腸トンネル探検隊
- ③乳がんモデル触診

##### 2. ブース

- ①長期療養者の就職支援、治療と職業生活の両立支援
- ②肝炎ウイルス検査の受検促進

##### 3. 展示・配布

- ①ポスター等の展示
  - ②各種リーフレットの配布
- 詳細は別紙をご覧ください。

#### 主催

和歌山県

#### 協力

和歌山市  
和歌山公共職業安定所（ハローワーク和歌山）  
和歌山県社会保険労務士会  
特定非営利活動法人 ブレイブサークル運営委員会

(別紙)

# がん検診等受診促進のための啓発 実施内容

## 1. 体験

### ①大腸がんクイズラリー

- ポスターで掲示するクイズ形式により大腸がんの検診の大切さを伝えます。
- クイズラリーの回答を提出してもらった方に「大腸がん撲滅トイレットペーパー」(先着300個)、啓発メモ帳を配布します。

### ②大腸トンネル探検隊

- 主に子供向けであり、大腸の中の病変くんマークの数を数えるアトラクション。
- 子供連れ家族への啓発を行います。

### ③乳がんモデル触診

- 模型を通じて乳がんの自己触診方法を啓発します。



## 2. ブース

### ①長期療養者の就職支援、治療と職業生活の両立支援

- がん検診の受診を促進するために、がんと診断されても安心して働き続けるための制度や各団体の取組、相談窓口等を周知します。
  - ・ハローワーク和歌山
  - ・和歌山県社会保険労務士会

### ②肝炎ウイルス検査の受検促進

- 肝がんの確実なリスク要因であるウイルス性肝炎について、感染の有無を調べる検査の受検促進を目的とした啓発や制度を周知します。

## 3. 展示・配布

### ①各種啓発ポスターの展示

### ②がん検診啓発まんがなどのリーフレットの配布

きいちゃんも登場するワン

